

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

大学評価・情報シリーズ 22 (通算 473 回)

2010 年 9 月 1 日 (水)

義務・努力義務・任意の中での新・事業報告書——

教育・事業情報の戦略的公表と創意工夫

大学評価・情報シリーズ 23 (通算 474 回)

2010 年 9 月 2 日 (木)

説明責任・決算書類の進化——

財務・経営情報の戦略的公開と留意点

義務・努力義務・任意の中での新・事業報告書——

教育・事業情報の戦略的公表と創意工夫

～「学校法人」と「事業」の“概要”をいかに書くか～

- ※ 私立大学の社会的責任と説明責任／事業計画と予算／求められる事業報告書・監査報告書
- ※ 「マイナス情報は損」の嘘／負を正に変える情報の出し方／大学の實力調査にみる公開最前線
- ※ 新・事業報告書のコンセプトと深化／「大学法人の財務・経営情報の公開（中間報告）」
- ※ 事業報告書 2009 年度版の検証／優れた取組みと課題／説明責任を果たす教育・事業情報公開

● 講師陣 ●

- 藤田 幸男 氏 / 早稲田大学 名誉教授、大学監査協会 専務理事
松本 美奈 氏 / 読売新聞社 編集局 教育取材班 記者（「大学の實力」担当）
西野 芳夫 氏 / 関東学院大学 経済学部 教授 前常務理事
大学法人の財務・経営情報の公開に関する調査研究会メンバー
山中 大樹 氏 / (学) 共立女子学園 総合企画室
浅沼 雅行 氏 / 成蹊大学 教務部 課長

2010 年 9 月 1 日 (水) 中央大学駿河台記念館 (東京・お茶の水)

説明責任・決算書類の進化——

財務・経営情報の戦略的公開と留意点

～分かり易さ／重要情報・注記事項／創意と工夫～

- ※ 大学情報の公開を巡る動向／調査研究会の中間報告／財務諸表の解説の要点と留意事項
- ※ 事業報告書 2009 年度版の検証／優れた取組みと課題／説明責任を果たす財務・経営情報公開
- ※ 経済誌からみた大学情報公開度～企業との比較／財務情報にみる力／透明性が組織を鍛える
- ※ 補助金への影響／会計検査院による指摘事項／財務・経営の重要情報・注記事項の説明責任

● 講師陣 ●

- 西野 芳夫 氏 / 関東学院大学 経済学部 教授 前常務理事
大学法人の財務・経営情報の公開に関する調査研究会メンバー
山中 大樹 氏 / (学) 共立女子学園 総合企画室
浅沼 雅行 氏 / 成蹊大学 教務部 課長
三上 直行 氏 / 『週刊東洋経済』 副編集長
山田幸太郎 氏 / 山田公認会計士事務所 公認会計士・税理士
日本公認会計士協会 学校法人委員会 元副委員長

2010 年 9 月 2 日 (木) 中央大学駿河台記念館 (東京・お茶の水)



[参加要領]

日時 : 大学評価・情報シリーズ 22 教育・事業情報の戦略的公表と創意工夫
 2010年9月1日(水) 9:40~16:50
 大学評価・情報シリーズ 23 財務・経営情報の戦略的公開と留意点
 2010年9月2日(木) 9:40~16:50

会場 : 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水) ※両日程、同会場です
 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL 03-3292-3111
 (JR「お茶の水」駅徒歩3分/東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 出口 徒歩3分)


| 参加費 | ご一名 (資料代を含む) | メディア参加 (資料及び音声 CD 送付) |
|--------------------------------------|--------------------|--------------------------|
| 大学評価・情報シリーズ 22 教育・事業情報の戦略的公表と創意工夫 | 42,000 円 (消費税込) | 43,000 円(送料、消費税込) |
| 大学評価・情報シリーズ 23 財務・経営情報の戦略的公開と留意点 | 41,000 円 (消費税込) | 42,000 円(送料、消費税込) |

※参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または Email にてご送付ください。
 受講証と会場地図を送付しますので必ずご確認ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替: 00110-8-81660
 すべての口座名 (株)地域科学研究会
 (なお、ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒ <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

お申込み・お問合せ  地域科学研究会 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 高等教育情報センター TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2010年 月 日

- 大学評価・情報シリーズ 22 教育・事業情報の戦略的公表と創意工夫
 当日参加 メディア参加
- 大学評価・情報シリーズ 23 財務・経営情報の戦略的公開と留意点
 当日参加 メディア参加 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

| 参加者氏名 | 所属部課役職名 | メールアドレス |
|-------|---------|---------|
| | | |
| | | |
| | | |

(通信欄) 支払方法(□郵便振替 □当日払い □銀行振込) 必要書類(□請求書 □見積書)

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

| 時間 | 講義項目 |
|---------------------|---|
| 9:40 〃 11:10 | <p>□ 私立大学の社会的責任と説明責任 ～事業報告書に求められているもの～</p> <p style="text-align: right;">早稲田大学／大学監査協会 藤田 幸男</p> <p>1. 私立大学の社会的責任と説明責任 (1) 私立大学の社会的責任 (2) 私立大学の説明責任 (3) 私立学校法の改正</p> <p>2. 財務情報と非財務情報 (1) 事業計画と予算 (2) 事業報告と決算財務諸表 (3) 監事監査報告書</p> <p>3. 事業報告書に求められているもの (1) 事業報告書に求められているもの (2) 大学トップの理解 (3) 若干の提言 (質疑応答)</p> |
| 11:20 〃 12:40 | <p>□ 「マイナス情報は損」の嘘 ～大学の實力調査から～</p> <p style="text-align: right;">読売新聞 松本 美奈</p> <p>1. 大学の實力調査とは 2. 恒例行事の「ドタバタ」 3. マイナス情報とは何か 4. 負を正に変える情報の出し方</p> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p> |
| 13:40 〃 15:10 | <p>□ 新・事業報告書のコンセプトと深化 ～「大学法人の財務・経営情報の公開について(中間報告)」を踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">関東学院大学 西野 芳夫</p> <p>1. 事業報告書の意義の再考 (1) 私立学校法の事業報告書 (2) 自己点検評価報告書との関係 (3) 事業報告書作成の目的とその効果</p> <p>2. 新・事業報告書のコンセプト (1) 学校法人の事業報告書の実態 (2) 情報公開を巡る中央教育審議会・大学分科会の審議の動向 (3) 「大学法人の財務・経営情報の公開について(中間報告)」の概要</p> <p>3. 事業報告書の深化のために—考え方の枠組み— (1) 学校法人の戦略の重要性 (2) マイナス情報に係る説明責任と工夫 (3) ガバナンス、コンプライアンスに係る情報公開 (4) 環境報告書等の新たな社会的責任(USR)に係る情報公開 (5) 真実性、重要性、明瞭性、継続性の原則</p> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p> |
| 15:20 〃 16:50 | <p>□ 各大学法人の事業報告書 2009 年度版の検証と進化 ～教育・事業情報公開を中心に～</p> <p style="text-align: right;">(学) 共立女子学園 山中 大樹 成蹊大学 浅沼 雅行</p> <p>1. 大学法人の情報公開に対する社会的要請と新・事業報告書の目的 (1) 大学法人に要請される積極的な情報公開の動向 (2) 新・事業報告書において求められる情報開示の内容</p> <p>2. 調査と検証：事業報告書の公開の実態 (1) 大学法人の事業報告書の実態調査に基づく現状分析 (2) 教育・事業情報公開における優れた取組みと課題</p> <p>3. ステークホルダーへの説明責任を果たす新・事業報告書のあり方 (1) ステークホルダーの求める情報開示の内容～USRの視点から～ (2) 事業情報公開と大学の使命・理念・目標の達成の評価</p> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p> |

| 時間 | 講義項目 |
|------------------------------|--|
| <p>9:40 ～ 11:10</p> | <p>□ 財務・経営情報公開と説明責任の進化 ～「大学法人の財務・経営情報の公開について(中間報告)」を踏まえて～ 関東学院大学 西野 芳夫</p> <p>1. 大学情報の公開を巡る動向 (1) 中央教育審議会・大学分科会の審議の動向 (2) 「大学法人の財務・経営情報の公開に関する調査研究会」 (日本私立大学団体連合会、日本私立短期大学協会)の中間報告</p> <p>2. 情報公開の基本的考え方 (1) 教育情報の公表 (2) 財務・経営情報の公開</p> <p>3. 情報の項目・内容 (1) 学校法人の概要 (2) 事業の概要 (3) 財務の概要</p> <p>4. 財務諸表の解説の要点と留意事項 (1) 財産目録 (2) 貸借対照表 (3) 資金収支計算書 (4) 消費収支計算書</p> <p>5. 事業報告書の新しい展開 (1) 私立学校法の事業報告書(私学部長通知・平成16年) (2) 「大学法人の財務・経営情報の公開に関する調査研究会」の提言 (質疑応答)</p> |
| <p>11:20 ～ 13:00</p> | <p>□ 各大学法人の事業報告書 2009年度版の検証と進化 ～財務・経営情報公開を中心に～ (学) 共立女子学園 山中 大樹 成蹊大学 浅沼 雅行</p> <p>1. 大学法人の情報公開に対する社会的要請と新・事業報告書の目的 (1) 大学法人に要請される積極的な情報公開の動向 (2) 新・事業報告書において求められる情報開示の内容</p> <p>2. 調査と検証：事業報告書の公開の実態 (1) 大学法人の事業報告書の実態調査に基づく現状分析 (2) 財務・経営情報公開における優れた取組みと課題</p> <p>3. ステークホルダーへの説明責任を果たす新・事業報告書のあり方 (1) ステークホルダーの求める情報開示の内容～USRの視点から～ (2) 事業情報公開と大学の使命・理念・目標の達成の評価 (質疑応答)</p> |
| <p>14:00 ～ 15:10</p> | <p>□ 経済誌からみた大学の情報公開 ～戦略的情報発信が魅力ある大学をつくる～ 『週刊東洋経済』 三上 直行</p> <p>1. 経済誌は大学のどこに注目しているか (1) ますます関心が高まる大学財務 (2) 「役に立つ大学」「面倒見の良い大学」</p> <p>2. 大学の情報公開について (1) 誰に向けて、何を発信するのか (2) 企業の情報公開と比較して</p> <p>3. 戦略的広報が大学を変える (1) 大学選びに直結する情報公開度 (2) 外部への透明性が組織を鍛える (質疑応答)</p> |
| <p>15:20 ～ 16:50</p> | <p>□ 情報公開と今後の課題 ～補助金にも影響する情報公開の内容～ 山田公認会計士事務所 山田幸太郎</p> <p>1. 「学校法人会計基準」における計算書類 (1) 私学振興助成法による計算書類 (2) 私立学校法による計算書類 (3) 会計検査院による計算書類公開に関する指摘事項</p> <p>2. 重要情報と注記事項 (1) ゴーイングコンサーンとは (2) キャッシュフロー計算書について (3) 収益事業と情報開示</p> <p>3. 最近の経済状況と説明責任 (1) 事業計画と基本金の組入れ・取崩し (2) 有価証券の時価評価 (質疑応答)</p> |